

今川公園 好循環通信

vol. 5 【これも好循環？好循環は楽しいな!!】

今川公園の竹林は、およそ1,000㎡の広さでそのほとんどが急こう配の斜面になっています。孟宗竹（モウソウチク）という種類で太さは直径20cm高さは10mにもなります。タケノコも太くて甘い、とてもおいしいものがたくさん採れます。

竹は晩秋から初冬にかけて休眠状態になります。この時期に伐採して竹垣などに使うと腐りにくい丈夫な竹垣に仕上がります。竹林を良好な環境に保全するためには、この時期に間伐して通風や採光をよくし、春のタケノコの生育につなげます。

タケノコも採りつくしてしまうと次代の竹が無くなってしまいますので、竹林のバランスを考えながら残すタケノコと採るタケノコを選別します。タケノコを食べることも「食物連鎖」の一部、好循環といえると思います。

さて、12月に入り気温もだいぶ低くなってきました。竹切の季節になりました。間伐をして健全な竹林に育てて行きます。4~5年物の竹を選んで伐採します。



好循環は楽しい!!
間伐した竹を使っていろいろなものが作れます。
『ミニ門松作りの教室』



『職員研修』
技術力の向上と技能の継承
竹加工の技術・縄飾り（縛り方）の技術・植物の扱い・デザイン力などを駆使して楽しく飾りつけ。
七草まで飾って片づけます。



緑とコミュニティーグループ
公式キャラクター
『きりかぶくん』

今川公園 指定管理者 緑とコミュニティーグループ

